

# あなたのビジネスに NITEを利用しませんか？

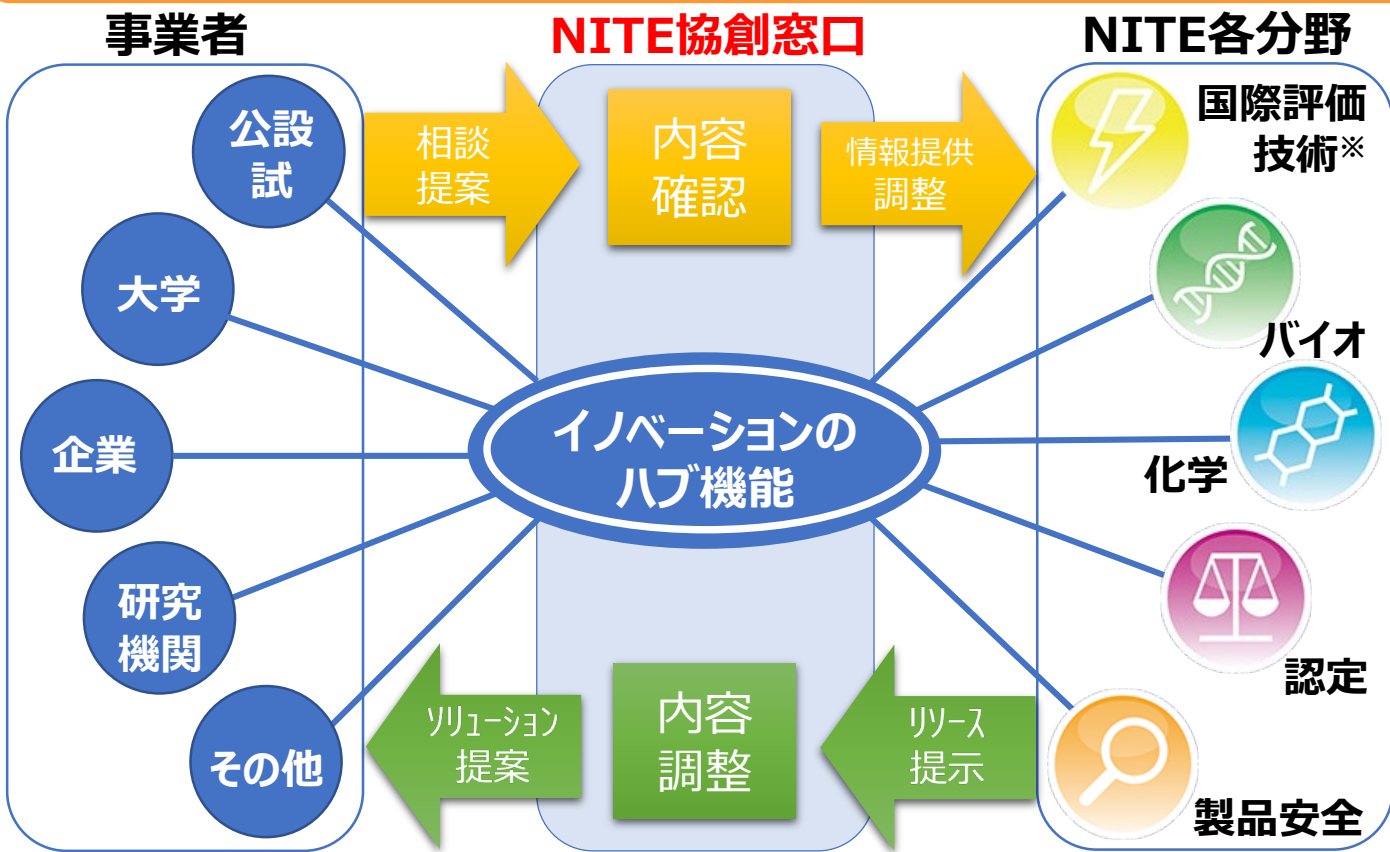
## 新製品の開発、新技術の実装でお困り事はないですか？

- ・安全面や法規制関連のケアが気がかりです・・・
- ・先行事例がなく、開発に行き詰っています・・・
- ・NITEが関連していそうな案件、どの部署に相談すればよいのだろう・・・

これらの要望にお応えして、



協創窓口を開設しました



※蓄電池、ファインパブル等

産業構造が急激に変化する中、新規分野の開拓や異業種連携が必須の時代になりつつあります。「協創は対話から」、経済産業政策を技術で支えるNITEにぜひご相談ください。

### お問い合わせお待ちしております

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 企画管理部広報・イノベーション支援課 吉田、福田  
〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10  
TEL: 03-3481-1984 E-mail: [nice@nite.go.jp](mailto:nice@nite.go.jp)

# NITE協創プログラム「NICE」

## Mission

企業等による製品・サービスの創出における  
研究開発時の課題解決や新技術の社会実装を支援します

## Solutions

### Data

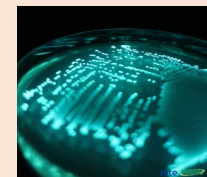
情報、データベース

例) プラットフォームの整備

製品事故情報(約5万件)、微生物資源情報等、NITEにしかない“宝の山”



製品事故の解析



微生物(発光菌)

### Facility

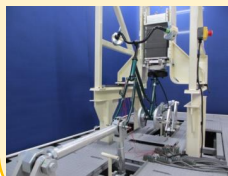
試験設備、生物資源

例) 試験設備の貸与

製品事故の原因究明等で使用する機器が新たに利用可能に



VOC大形チャンバー(21m<sup>3</sup>)



4軸振動試験機

### Skill

スキル、特許

例) ファインバブル測定法

業界団体と提携し、指定試験機関に対し、ファインバブル試験技術を移転



### HR

人材

例) 講師、委員等の派遣

経済産業政策を技術で支えるNITEから専門家を派遣



## Past Successes

### 事例1：地域ブランド創出支援

Solutions : **D** **F** **S**

釜石市の花である「はまゆり」から酵母を分離。NITEで蓄積されたデータを活かし、食品への利用が可能な酵母を選別し、地元事業者へ提供。(釜石市、釜石・大槌地域産業育成センター、北里大学との連携)



はまゆり



酵母の採取



開発したビール  
(ふるさと納税返礼品として採用)



### 事例2：蓄電池の開発支援

Solutions : **F** **S**

世界最大級の施設を活用したビジネスに直結する試験・評価の実施により製品等の実用化を支援。



多目的大型実験棟  
(NLAB Large Chamber)



充放電試験



燃焼試験

提供：エスベック株式会社

# プラットフォームを通じたデータ活用支援

製品事故情報や微生物に関する情報等  
NITEでしか得られないデータを提供しています

## 安全・安心に関する情報

最新の製品事故やリコールに関する情報、化学物質管理に関する法規制情報、産業標準化法に基づく試験事業者等の情報を提供しています。

[https://www.nite.go.jp/nite/innovation/data\\_safe.html](https://www.nite.go.jp/nite/innovation/data_safe.html)

### ・事故情報データベース

約5万件の事故情報に対し、キーワード、検索項目、選択肢等の検索条件により不具合事象の事故事例を抽出できる検索システム。不具合情報を受けて過去の様々な事故事例から危害の広がりを検証し、安全対策（回収など）の検討（＝リスクアセスメント）に活用可能です。

<https://www.nite.go.jp/jiko/jiko-db/accident/search/>

**事故情報の検索**

事故情報データベース検索の手引き  
 ・平成8年度(1996年度)から収集したデータが保存されています。  
 ・キーワード、検索項目、選択肢等の検索条件により絞り込み検索が可能です。

キーワード条件	キーワード	検索項目	選択肢
1	<input type="text"/>	指定なし	含む
2	<input type="text"/>	指定なし	含む
3	<input type="text"/>	指定なし	含む

●条件: 1・2・3全てを満たしているもの

●全角/半角:  区別しない  区別する

検索する

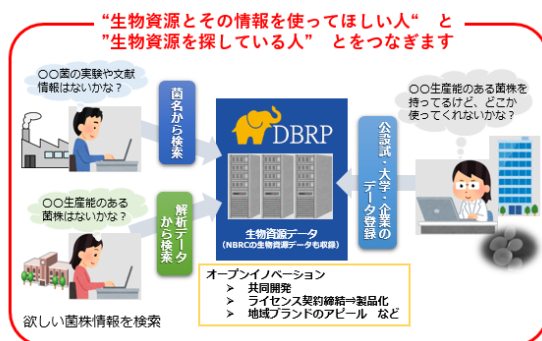
## 研究開発に有用な情報

微生物の産業利用における研究開発時において有用なデータ、認定の産業活用事例を提供しています。[https://www.nite.go.jp/nite/innovation/data\\_rd.html](https://www.nite.go.jp/nite/innovation/data_rd.html)

### ・生物資源データプラットフォーム

(DBRP; Data and Biological Resource Platform)  
微生物に関連した様々な情報へワンストップでアクセスできるプラットフォームより、生物資源とその関連情報（生物の特性情報、オミックス情報など）を提供しています。

<https://www.nite.go.jp/nbrc/dbrp/top/>



## 画像・動画 [https://www.nite.go.jp/nite/innovation/data\\_picture.html](https://www.nite.go.jp/nite/innovation/data_picture.html)

製品事故の注意喚起動画、微生物に関する知識・技術の普及啓発に関する画像、NITE業務に関する紹介動画を提供しています。



注意喚起動画



微生物画像



NLAB施設紹介



計量トレーサビリティ解説



# 試験設備等の外部利用

製品事故の原因究明等に用いられる、NITEにしかない特殊な機器を外部利用できるようになりました

## 試験設備等及び利用料

対象となる試験設備等（利用検討中を含む）及び利用料※については、別添資料をご覧ください。また、各試験設備等の仕様についてはホームページよりご確認ください。

○イノベーション協創プログラム「NICE」/試験設備等

<https://www.nite.go.jp/nite/innovation/facility.html>

## 利用形態

試験設備等を利用した試験結果の提供形態は以下の2つがあります。

- ・職員操作：試験設備等の操作を機構職員が行います
- ・依頼者操作：試験設備等の主たる操作を依頼者様が行います

## 利用手続き

弊機構業務での使用状況等を確認し、受諾の可否や試験設備等の使用期間の調整等を行います。ホームページ下部の「お問い合わせフォーム」より、以下の項目をご連絡ください。このほか、新たな試験のご要望についてもこちらよりご連絡ください。

- ・職員操作の場合：件名、目的、試験項目、希望する試験結果提供の期限
- ・依頼者操作の場合：件名、目的、試験設備等の名称、希望する試験設備等の使用期間

## ご依頼に当たっての了承事項

ご依頼をいただいた場合には、以下の事項に了承いただいたものとします。

- ・弊機構の業務都合により、試験結果提供の期限が延長される場合があること。また、技術協力の中止、中断、期間の繰上げ等される場合があること
- ・技術協力の実施によって知り得た弊機構の秘密を第三者に漏らさないこと
- ・試験設備等の操作に際しUSB等の可搬型記録媒体は一切用いないこと。そのほか、情報セキュリティに関し、弊機構職員の指示に従うこと
- ・使用期間中（中断期間を除く）、不適切な操作によって試験設備等に破損、故障等の不具合が発生した場合は、依頼者様の責任において使用前の状態に復帰すること
- ・試験設備等の利用に伴って人的被害や物的損害が生じた場合、その補償を求めないこと



## VOC等放散測定大形チャンバーシステム

- ・用途：電気試料から放散される化学物質放散量の測定
- ・利用料（税抜き、1試験体につき）：
  - 50物質分析（職員操作）
    - 経過時間：7日-525,800円、1日-326,100円
  - 7物質分析（職員操作）
    - 経過時間：7日-420,600円、1日-263,400円

化学的に清浄な空気を流しながら空気捕集する装置で、試料（ベッドなどの大形製品も可）から放散される単位面積当たりや単位個数当たりの化学物質放散量を測定することができます。



## 大型燃焼実験室

- ・用途：電気製品や燃焼器具等の大規模な燃焼・破壊実験
- ・利用料（税抜き、1日につき）：36,900円

電気製品や燃焼器具等の燃焼・破壊実験を行う燃焼実験室です。10m四方の、日本最大級の燃焼室であり、電気冷蔵庫程度までの家電品等の燃焼実験が行えます。周辺環境に配慮した設計がされ、燃焼試験で発生する排ガスは排煙処理設備で処理した後、外部へと排出されます。



## 軟X線撮影装置

- ・用途：試料の内部構造の非破壊観察
- ・利用料（税抜き、1試験体につき）：
  - 職員操作：12,000円、依頼者操作：7,300円

非破壊で製品や部品内部の状態を観察・確認することができます。不具合品の原因解明（破損・異常の検出）に用いられています。



## X線コンピュータ断層撮影装置（X線CT）

- ・用途：非破壊による断層画像及び三次元画像の観察
- ・利用料（税抜き、1試料につき）：
  - 職員操作：34,900円、依頼者操作：16,500円

被写体を回転させながらX線撮影したデータを再構築することにより、非破壊で内部構造や内部欠陥などを断層画像や三次元画像で観察することができます。



## ハンドヘルド型蛍光X線分析装置

- ・用途：構成元素及び含有量の測定
- ・利用料（税抜き、1試験体につき）：
  - 職員操作：7,500円、依頼者操作：2,800円

試料にX線を照射して発生する蛍光X線のエネルギー（波長）や強度を解析することにより試料を構成する元素の種類や含有量を調べる装置です。本装置はマグネシウム(Mg)からウラン(U)までの元素をppmから100%の濃度で、素早く分析することができます。



## ハンドヘルド型FT-IR

- ・用途：物質定性及び同定
- ・利用料（税抜き、1試験体につき）：  
職員操作：8,500円、依頼者操作：3,900円

試料に赤外光を照射し、透過または反射した光量を測定します。分子の構造や官能基の情報をスペクトルから得て、物質定性・同定に関する有効な情報を得ることができます。非破壊でその場で素早く結果を得ることができるため、より迅速で正確な判断が可能になります。



## マイクروسコープ

- ・用途：試料の拡大観察
- ・利用料（税抜き、1試験体につき）：  
職員操作：13,200円、依頼者操作：3,900円

接眼レンズがなく、代わりにデジタルカメラを搭載してモニターに拡大像を写し出します。複数の人がモニター上で同時に観察できることで、情報共有が容易で、解析までの一連のワークフローが経験なくとも簡単にできるシステムです。



4軸方向へ加振



## 自転車用4軸振動試験機

- ・用途：実走行再現による疲労耐久性試験
- ・備考：外部利用検討中

実際の路上走行時に自転車フレームの各部にうける振動を再現させるロードシミュレーターです。フロント及びリア（2部位）の車軸部にそれぞれ水平&垂直方向（2方向）に独立して加振可能で、路上に存在する様々な段差の衝撃等を再現し、数年単位で受ける振動を短時間で試験できます。



## スパーク放電発光分光分析装置

- ・用途：金属材料元素の定性・定量分析
- ・備考：外部利用検討中

光電測光式発光分析という手法を用いて、金属材料元素の定性・定量分析を行うことができます。



## ダブルドラム走行試験機

- ・用途：JIS規格に基づく疲労耐久性確認
- ・備考：外部利用検討中

自転車の前輪及び後輪の下でドラムをそれぞれ回転させ、自転車の走行状態を作り出す試験機であり、JIS D9313-1「自転車－第1部：試験条件通則及び部品などの試験方法」の付属書A（参考）「完成車の疲労試験」が実施可能です。後輪2輪・前輪2輪の3輪自転車にも対応しています。



# 保有特許、技術の活用

NITEが開発し国際規格化された手法、  
取得したした特許を解放しています

## 保有特許（出願中を含む）

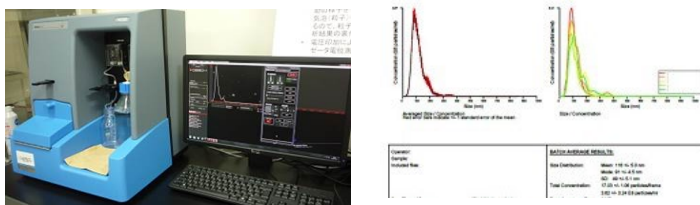
各種技術基準の作成や評価方法の検討の過程で確立された手法や取得した特許を産業界に解放しています。NITEが保有する特許（出願中を含む）については別添資料をご覧ください。

## 保有技術

### ・ファインバブルの測定と標準化

ファインバブルに関する国際標準化への協力及び認証体制構築の支援のため、試験・評価用装置を整備し、測定方法の開発を行うことでファインバブル技術の健全な市場の成長に貢献します。

NITEが開発したファインバブルの保管・輸送方法、マイクロバブルの評価法、NITEが考案したファインバブルの採取（サンプリング方法）が国際規格化されており、業界団体と提携し、指定試験機関に対し、ファインバブル試験技術を移転します。



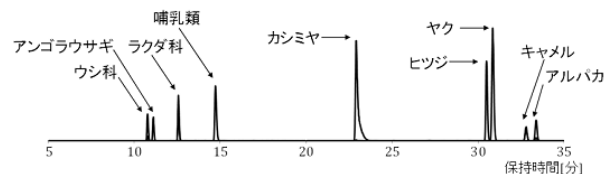
### ウルトラファインバブルの測定技術

例) 粒子軌跡解析法(PTA法)の測定装置と測定例

### ・バイオ解析技術の応用

くらしの安全のために、製品事故の原因究明や未然防止への取り組みを行っています。長年培ったタンパク質解析技術を用い、アレルギー事故を起こした製品の原因究明や、生体分子関連製品の技術基準・評価方法の検討を行っています。

NITEが開発した獣毛鑑別法が国際規格化されており、試験所等への技術提供をしています。



### 獣毛繊維鑑別法

試験方法の概要、高速液体クロマトグラフ質量分析計 (LC-MS) の分析結果例

## 利用手続き

評価手法の技術供与や特許の実施許諾については、ホームページ下部の「お問い合わせフォーム」よりご相談ください。

○イノベーション協創プログラム「NICE」/保有する特許及び技術

<https://www.nite.go.jp/nite/innovation/skill.html>

件名	要旨 (活用例、分野、概要)	出願 種類	特許番号	登録日	共同 出願者
麹菌daoC遺伝子	生理活性で興味が高まるD-アミノ酸の検出に活用できる酵素の特許	国内	特許第 4378472号	平成21年 10月2日	産総研 酒類総研
耐熱性グルタミンナーゼおよび耐熱性グルタミンナーゼ遺伝子	食品のうま味の向上に有用な、熱への耐性の高い麹菌の酵素に関する特許（至適温度55℃）	国内	特許第 4370393号	平成21年 9月11日	産総研 酒類総研
耐熱性グルタミンナーゼおよび耐熱性グルタミンナーゼ遺伝子	同上	国際 (国指定、地域)	米 7.186.540	平成19年 3月6日	産総研 酒類総研
新規なグルタミンナーゼおよびグルタミンナーゼ遺伝子	食品のうま味の向上に有用な麹菌の酵素に関する特許	国内	特許第 4370394号	平成21年 9月11日	産総研 酒類総研
糸状菌由来リシルオキシダーゼ	食品の食感向上に有用な麹菌の酵素に関する特許。また医用生体材料のPCT製造等にも活用可能。		特許第 4205589号	平成20年 10月24日	産総研 酒類総研
タンナーゼ、その遺伝子及びタンナーゼの製造法	紅茶のクリームダウン防止やビール製造時の清浄化などの食品化工に有用な、熱安定性の高い麹菌の酵素に関する特許	国内	特許第 4370395号	平成17年 9月11日	産総研 酒類総研
麹菌flh2遺伝子	一酸化窒素測定に有用で、検査薬として食品、医療、化粧品分野での利用が見込まれる、麹菌の一酸化窒素酸化酵素の特許	国内	特許第 4378473号	平成17年 10月2日	産総研 酒類総研
麹菌由来ホスホリパーゼA2	食品工業や医薬開発に広く活用できる麹菌酵素の特許	国内	特許第 4586164号	平成22年 9月17日	産総研 酒類総研
新規改変型S-ヒドロキシニトリルリアーゼ	工業生産に有用な酵素ヒドロキシニトリルリアーゼに関する改変特許	国内 優先	特許第 4854202号	平成23年 11月4日	株式会社 日本触媒



件名	要旨 (活用例、分野、概要)	出願 種類	特許番号 (出願番号)	登録日 (出願日)	共同 出願者
<b>核酸分子、及び、 鉄腐食性メタン生 成菌の検出方法</b>	パイプラインなどの金属配管の、 微生物による腐食・耐食性の評価 方法に関する特許。より具体的には、 金属腐食に関わるメタン生成 菌のみを特異的に検出する方法に 関するもの。	国内	特許第 5629867号	平成26年 10月17日	新日本製 鐵株式会 社
<b>揮発性有機塩素化 合物の脱塩素化能 を有する新規微生物 およびその利用</b>	微生物による、塩素化エチレン・ エタン類で汚染された環境の浄化 技術に関する特許。この技術を用 いた浄化実証実験（環境省調査 H30年度）を介して、社会実装化 に向けた取組みが進行中。	国内	特許第 6103518号	平成29年3 月10日	大成建設 株式会社
<b>ファインバブル除 去方法及びファイン バブル除去装置、 並びに、気泡径分 布測定方法及び気 泡径分布測定装置 (※)</b>	対象液体中のファインバブルを効 率よく減少させることができる方 法及び装置を提供する発明。従来 できなかったファインバブルと固 体粒子及び液体粒子とを識別し ファインバブルを精度よく測定す ることを可能にする。	PCT	特願2019- 558177 PCT/JP201 8/44036	平成29年 12月4日	株式会社 島津製作 所 一般社団 法人ファ インバブ ル産業会
<b>ファインバブル供 給装置及びファイン バブル分析シス テム (※)</b>	ファインバブル発生装置から発生 するファインバブルが滞留容器内 で滞留し、一定条件で供給される 発明。従来不安定であることから 測定困難であった1μm以上のファ インバブル（マイクロバブル）を 精度よく評価することを可能にする。	PCT	特願2020- 508306 PCT/JP201 9/10740	平成30年3 月20日	株式会社 島津製作 所 一般社団 法人ファ インバブ ル産業会

※特許出願中

# 専門人材の派遣（講師派遣）

国内委員会や国際会議で活躍する専門人材を  
講演会や社内セミナーに派遣します

## 講演内容の例

これまでに講師派遣により講演を行った内容を記載しておりますので、お申し込みをご検討される際にご参考ください。

- ・製品安全分野（製品安全に関わる法制度、製品事故の傾向や事例、リスクアセスメント等）
- ・化学物質管理分野（リスク評価、法規制、GHS、QSAR、化学物質の名称等）
- ・バイオテクノロジー分野（微生物の取扱い方、MALDI-TOF MSによる微生物同定方法、バイオインフォマティクス実習等）
- ・適合性認定分野（認定・認証、認定・認証に関する委員等技術専門家派遣等）
- ・国際評価技術分野（ファインバブルの測定、蓄電システムに係る規格、NLAB(蓄電池評価センター)の活動、電気工作物の事故事例紹介(安全啓発)等）

## 費用（謝金・旅費等）

講師派遣に要する費用は、謝金及び旅費並びにその他必要な経費を基に算定した額をお支払いいただきます。なお、謝金は講師となる職員の職位により単価が異なります。また、旅費は弊機構出張旅費支給規程を基に算定します。

職位	単価（税抜き） （講演会等1時間当たりの単価）
参与・技監・部長・本部長・所長・支所長	11,900円
次長・上席参事官・監査室長・情報統括官・デジタル統括官	10,500円
任期付研究員法第1号研究員（4号俸以上）	
センター長・課長・参事官・調査官	9,200円
専門官・研究専門官以下、上記以外	6,900円

## 利用手続き

依頼内容が弊機構の業務遂行や成果普及に有益か（また公共性を有するか）、業務に著しい支障がないかを確認し、受諾の可否や日時の調整等行います。ホームページ下部の「お問い合わせフォーム」より、以下をご連絡ください。

- ・講演会等の名称、開催目的、希望する講演等の内容
- ・日時・場所（予定）、講演会等の時間

○イノベーション協創プログラム「NICE」/講師等派遣

<https://www.nite.go.jp/nite/innovation/hr.html>